

令和4年度 公民館主催事業報告書

公運審提出日 令和4年10月19日

NO	実施館	事業名	期間・回数	参加者数	実施内容	主な講師等
1	田無	夏休み小学生親子講座 落合川の観察会と壁面水族館づくり	8月20日(土曜日) 8月21日(日曜日) 9月4日(日曜日) 10時から12時 全3回	延べ36人	東久留米・川クラブのメンバーからガイドを受けながら、親子で南沢湧水を見学後、落合川で水棲生物の採集を行い、身近な小川に生息する川魚など水棲生物について学習した。 リニューアルオープンした田無公民館のロビー壁面に、採集した水棲生物などの拡大写真等を川クラブメンバーのガイドを受けながら親子で切り抜いて飾り壁面水族館を製作した。 多摩六都科学館の学芸員を講師に招き、川環境と魚の生態について学習した。	東久留米・川クラブ 北村沙知子(多摩六都科学館学芸員)
2	芝久保	多世代交流講座 己書で描く暑中見舞い ～文字に想いを込めて～	6月30日 7月7日 7月14日 木曜日 10時から12時 全3回	延べ42人	公民館が世代間の交流の場として活用されることを目指し、己書の体験を通して同じ地域で暮らす多世代が交流する機会を提供した。	岡川清乃(日本己書道場公認師範)

3	芝久保	創作講座 ぬりえで色彩を知ろう	7月13日 7月20日 7月27日 水曜日 10時から12時 全3回	延べ45人	ぬりえを通して色彩の基本と効果を知る機会になった。他者の作品を鑑賞することでさまざまな作品ができる楽しさを味わい、完成度を高め達成感を味わうことができた。	田村陽子（デザイン専門学校元講師）
4	ひばりが丘	思春期の子どもに向き合うための講座 アドラー心理学から学ぶ 勇気づけのコミュニケーション	6月22日 6月29日 7月6日 水曜日 10時から12時 全3回	延べ67人	思春期特有の精神状態を理解した上で、アドラー心理学によるコミュニケーションの取り方を学び、子どもとの関係性を見直す機会となった。	辻川牧子（アドラーカウンセラー、ELM勇気づけトレーナー）
5	保谷駅前	人権講座 子どもの権利を考える ～西東京市子ども条例すごろくをつくろう！～	8月28日 9月4日 9月11日 日曜日 10時から12時 全3回	延べ36人	国連子どもの権利条約を学び、その理念をもとに作られた「西東京市子ども条例」の条文を学び理解出来た。また、「西東京市子ども条例」を普及するために、大人と若者が分業しながら交流し「西東京市子ども条例すごろくマジか！」を作ることを決め今後すごろくづくりを行っていくことを確認した。	木村真実（弁護士、西東京市子どもの権利代表擁護委員） 野村武司（弁護士、東京経済大学教授、前西東京市子どもの権利代表擁護委員）
6	保谷駅前	防災講座 No more後悔！ 被災経験者から学ぶ明日への備え	8月28日 9月11日 日曜日 14時から16時 全2回	延べ29人	災害に備えることの大切さはわかっているけれども、行動に移せていない市民が、自助の必要性を強く意識し、平時から何を心がけ準備すればよいのかを具体的に学んだ。	小野修平（ジョージ防災研究所代表、防災アドバイザー） 伊藤暢章（熊本地震被災経験者、熊本市政策局危機管理防災総室副室長）